

三気の家の理念及び療育方針

- ・設立理念:「社会の中で生きがいを持ち、豊かな人生を送れるように、ひとりの人として生きる力をつける」を設立理念とし「のんき・こんき・げんき」をスローガンに療育を行っています。
- ・療育方針:食事、排泄、衣服の着脱、挨拶などの基本的生活習慣を確立させます。
- ・コミュニケーション能力を養うため、歩く、座る、見る、真似る、指示に合わせる、言葉の指導などを行います。持続力、適応力、体力をつけるために、リズム体操、集会、戸外活動、製作活動などを行います。

『ファミリー学習会』

当園では療育プログラムの一つとして動作法訓練を行っています。「動作法」とは、言葉のやり取りが難しい子ども達や、自分の身体の動きが意識出来にくい子どもに対し、大人と子どもがやり取りを深めながら身体への働きかけを行うものです。

また、コミュニケーションの基礎作りや身体の動き作りも目的としています。動きを通したやり取りを重ねる中で、コミュニケーションが取りやすくなったり、身体の動かし方に意識を向ける事ができやすくなったりと子どもも大人も変化していきます。今回の学習会では例年ご指導いただいている『ゆいの郷』の森芳輝先生をお招きし、講演していただきます。

- ◆テーマ:『動作法について』
- ◆講師:森 芳輝 氏(ゆいの郷)
- ◆日時:令和7年5月8日(木) 10:00~11:30
- ◆場所:三気の家(2階・プレイルーム)



大切に使っています♪ありがとうございました！

令和6年度の卒園児さんと保護者の方から、パーテンションと姿勢補助シートを卒園記念品として頂きました。パーテンションはこれから増えるお着替えの時などに使用し、姿勢補助シートは着席時に子ども達の姿勢をサポートしてくれています。素敵な品をありがとうございました。



ありがとうございました

- ★動作法訓練会…森 芳輝様
- ★音楽療法…外村 有佳子様
- ★絵本…田之上 隼斗様
- ★BOX ティッシュ…松山 健様
- ★お米・トイレットペーパー…石谷 雅彦様
- ★書籍(『ともに 第30号 机上学習』)…室谷みゆき様



『ちいきの作品展』に参加しました

3月22日に清水公民館にて“ちいきの作品展”が、ささえりあ清水・高平、熊本市障がい者相談支援センターアシスト主催で行われ、当園も参加する機会を頂きました。会場には、作品・体験・健康相談のコーナーが設けてあり、作品コーナーには地域の介護保険事業所、児童発達支援や放課後等デイサービスの事業所の作品が展示されました。当園からは、日頃の活動の中で、こども一人ひとりの生命表現し作った干支の絵馬やバレンタインの作品を出品しました。作品展当日には、保護者や多くの来場者が足を運び、こどもたちの作品をはじめ、他の事業所の作品やコーナーを楽しんで頂いたようです。

このような活動を支えてくださった地域の皆さまに心から感謝申し上げます。こういう機会を通じて、地域の方々や事業所との交流を広げていきたいと考えています



『三気の家の一日』

①登園



エプロンや水筒をかごに



皆と一緒に遊んだり、教材にもチャレンジ!

②スケジュール



スケジュールのお話

③リズム・集会



色々な姿勢で動いたり、静止をしたり💡



皆の前で発表もしてみよう!

④制作・感覚タイム



引っ張ったり、感覚を刺激しよう♪

⑤給食



今日はどんなメニューかな?

⑥歯磨き



⑦降園



また明日😊